

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

网友

8 2024
月号

vol.697

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

人のつながりで支部の活性化
「あいのり例会」

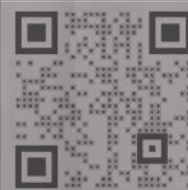
21世紀型
自立型
企業づくり

社員が輝く会社を目指して
～自社の仕組みをお客様に提案～

で さ き た い ぞ う
出崎 泰三 氏 (株式会社ベストオフィスカリエーション)

福岡県中小企業家同友会

 広報情報部
Facebook



[デザインQR]

人のつながりで支部の活性化 「あいのり例会」

2024年6月、会員増強部の協力のもと、りょうちく支部で「あいのり例会」が開催されました。形は合同例会に似ていますが、支部が主催する例会に、ブロック単位で気軽に参加していただく例会です。そのねらいと内容について伺いました。

会員増強部部長 樺山 英宗氏(南支部) りょうちく支部支部長 柿元 千徳氏 りょうちく支部役員 大坪 政樹氏
聞き手: 広報部会長 南 史聡(西支部)・富谷 正弘(玄海支部) 写真: 広報部



2024年4月現在の各支部会員数

地区	福岡地区	北九州地区	筑豊地区	県南地区
200人以上	福友愛 (280) 東 (230) 福友和 (214)			
150人~199人	南 (190) 博多 (181)			
100人~149人	西 (129) 玄海 (128) 中央 (100)	北九州 (147)		
50人~99人	福博 (76) 筑紫 (68) 糸島 (61) 青年 (57)	ひびき (87)	のおがた (61) 飯塚 (59)	久留米 (68) 大牟田 (60)
49人以下	かすや (45)		田川 (37)	りょうちく (25) 有明 (23)

柿元 りょうちく支部は会員数が少なく、単体での会員増強が難しいという現状があります。会員増強部の会議でそのような話をしたところ、樺山さんから、あいのり例会と一緒にやりましょうというお声をいただいたので、やろうということになりました。

樺山 今回はケーススタディとして柿元さんをお願いして、同じ会員増強部の豊島さん経由で博多支部から宮崎ブロック長のブロックに参加していただき

あいのり例会の経緯

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙



株式会社ベストオフィスクリエイション
代表取締役
出崎 泰三氏(福友愛支部)

詳しくは本誌7ページへ

私が出崎さんを
紹介します!



藤井法律事務所
弁護士

藤井 大祐(福友愛支部)

出崎さんと始めてお目にかかったのは、私が入会間もない平成29年1月、大野城で開催されたブロック例会のこと。ノンアルコールで懇親会に参加された出崎さんに送って頂く道すがら、自社経営のことを教えて頂き、経営を学ぼうとする姿勢の真面目さ、視座の高さと、誠実なお人柄に触れました。

そこで、私がブロック長を務めた際には、支部例会の座長をご担当いただくことに。福友愛

支部の支部例会づくりは、役員会でも忌憚のない意見が交わされ、座長としての力量が試されます。

しかし、そつなく何でもクルルにこなしつつ、内に熱い情熱を秘めた出崎座長による支部例会の作り込みは素晴らしく、翌月の役員会での振り返りで、ある役員から「今までブロック例会、支部例会沢山出てきたが、一番良かった!」とわざわざお褒めの言葉を頂くほど。我々ブロック役員にとっても学び多い経験をさせていただきました。

最近、生成AIの業務活用にも関心を持ち、社員に先だつて情報収集をされている勉強熱心な出崎さん。ますますのご活躍を期待しております!

撮影後記



株式会社ベストオフィスクリエイションの出崎社長をお訪ねいたしました。

彼の経営ビジョンは、社員の幸福を最優先にする事。それは『働く喜び』『成長する喜び』『創造する喜び』を追求すること。

撮影中、出崎さんの目には明るさと情熱が伝わってきました。

取材のご協力ありがとうございました。良い写真が撮れました。感謝いたします。

撮影・文/株式会社ココスイメージ 富谷 正弘(玄海支部)

“デザインQR”とは?

月刊同友675号より、表紙・自立型企業づくり・アンケートは、絵柄付きのQRコードを採用しています。スマートフォン等で読み取る場合は、従来の白黒QRコードと同じアプリを使って読み込むことができます。
※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

ました。形は合同例会ですが、ブロック単位で参加していただくというのがあいのり例会の特徴です。

当日は他に有志の方にも来ていただいて、60名集まったときの活気を見ましたら、会員増強は一つの地域で解決できることではないということを実感しました。

りようちく支部は例会、ブロック会、咸宜塾という勉強会を開催されていて、他の支部に比べても遜色のない活動をされていると思います。ですから、あとは分母の問題で、人が多く集まる例会を開催できれば活気は出るし、活気のある支部には人が集まるようになると思います。

南 ブロックというのは新しい視点だ



梶山 英宗氏



りようちく支部の活動を紹介します 柿元支部長

換やグループ討論、懇親会でのゲストのおもてなし等、細部に宿ります。りようちく支部のあいのり例会で、各支部の活気のある人達が動き、相乗りしてくだされば、活気は移植することができますと確信しました。

柿元 実際今回のあいのり例会もそうですし、その後の懇親会も今までにないくらい盛り上がりましたね。

南 ブロックへの呼びかけというのはどのようにされましたか？

梶山 ここは課題でして、今回は博多支部にご協力をいただいてブロック単位で



柿元 千徳氏

と思いますが、そのねらいは何でしょうか。

梶山 ブロック会は同友会活動の重要な活動であり、会員のベースキャンパスのような存在ですが、会員増強部で各支部の方の話を伺うと、50名から100名くらいの支部では、ブロック会自体が疲弊してきているという現状があるようです。ほとんどのブロック会が例会の打ち合わせのような形になり、新規会員の方の足が遠のくことになりそうです。だからと言ってそれは別にブロック会をやらうとすると、今度はブロック長が疲弊してしまいます。実は、エネルギーを持ってブロック単体の活動を2年間続けられる支部はそう多くありません。

参加していただきましたが、会員増強部とブロックは直接つながっていませんから、どうしても会員増強部に来ていただいている支部にお願いするしかありません。これについては、まずは福岡地区会や会員の多い支部に伺って、ブロック長へのお声かけをお願いしようと考えています。

富谷 今回のあいのり例会はどのような内容でしたか？

大坪 今回の例会では、りようちく支部は11名の参加でしたが、他の支部からは11支部から来ていただいて、佐賀同友会の方も参加されました。座長は私で、



11支部からの参加で会場は満席

んです。ですので、運営がうまく行っていないブロックが年に一回でも他支部の例会に相乗ってくださればブロック会としても活用できますし、来てもらった支部も活気が出ますから、そういった人の移動を増やしたいということですね。

今年には県全体で85ブロックあるようで、仮に各支部があいのり例会に年に2回手を挙げてくれたとすると、年に44回開催できます。そこに各ブロックが年に1回だけでもあいのり例会に参加していただければ、平均2ブロックがあいのり例会に参加していただけるので、それぞれの支部に人の交流が始まります。

特に会員数の少ない地域の問題は、



大坪 政樹氏

ファシリテーターは博多支部の豊島さんをお願いして、りようちく支部の大熊さん、林忠範さん、博多支部の井上真さんの三者でパネルディスカッションをしていただきました。

柿元 これだけ集まったのも初めてで、それだけに熱気もすごくて、グループ討論の時間が短いかと懇親会でも話は盛り上がり上がっていましたね。りようちく支部としては、人が集まるとどんなことができるかという経験もできて、いい刺激になりました。ゲストで来られた方の評価も高かったのですが、あいのり例会を含めた戦略を組んでいくと、よりゲストの入会につながると感じました。

南 今回はりようちく支部での開催でしたが、ある程度の規模の支部でも活用できそうですか？

柿元 実は新型コロナの中で「交流」という部分がいよいよ毀損してきて、実際に会って知りたいという欲求はあると思うんですね。あいのり例会はそういう意味で、いいタイミングでの開催になったと思います。

りようちく支部は現在25名ですが、通常の福岡都市圏支部の二ブロック分もないんですね。ですので他支部との合同例会は県南地区で頻りに開催しているのですが、地区を超えて開催する



世代の異なるパネリストだが、共通の部分も見えたはず

支部単位では解決が困難な状況ですが、福岡同友会の半分以上は福岡地区に集中していますから、この数パーセントのブロックや有志が動いてくれれば、地域の問題の多くは解決すると思っています。また、支部やブロックには、これを利用して既存の会員さんに声をかけていただいたり、ゲストさんをお呼びする際に使っていただいたりできると思うので、人の交流が生まれたらどの支部も活気があると考えています。

また支部の活気は、例会前の名刺交



日頃あまり聞けないネタや、笑いもありで興味深く聞き入る会員

と、違うことが見えてきますから、意義は大きくかわると思います。そう考えると、どの支部であっても「あいのり例会」で得られるものは大きいと思います。

南 あいのり例会の開催に向けてはどのくらい期間をかけられましたか？

柿元 打ち合わせはZoomを使ってほぼ3か月くらいですね。今回は博多支部の豊島さんにぜひお願いしていただきましたが、初めてのことでしたから課題はたくさんありましたね。ただ、参加に手を挙げていただいた方は交流をしたくて来られると思いますから、そこをしっかりと



社員が輝く 会社を目指して 自社の仕組みをお客様に提案

南 今後の予定や課題などはありませんか。

横山 会員増強部に来ていただいたいる支部はまだ半分で、その内容についても支部の役員会で話す時間がないところもたくさんあって、会員増強部の声が届きにくいです。今は各支部の役員会や知る会などに行っていて、いろいろお願いをしているところなんです。

柿元 人の交流という点で、りょうちく支部は懇親会がしにくい地域です。今回は久留米で開催したから懇親会までできましたが、うきは市では難しいですね。ですから、例会の開始を早くするなどの工夫や、懇親会に頼らない例会運営という課題はあります。

大坪 毎回ではなくて、年に何回かだけ早めにしたりと、いろいろ考えることはできますよね。今回はそういうヒントを得ることができたのも大きいと思います。

南 最後に一言お願いします。

横山 自分の支部の例会に他支部から来られた方がいらついたら、今度は自分たちも行くとういう交流が生まれると思うんですね。こういう人の動きはつながりの中で生まれてくるものだと思います。地域の枠組みがなくなるくらい人の行き来が当たり前のようになれば、地区によって増強活動ができないという現状から脱出できるようにしたいです。そのために会員増強部は動きたいと思いますので、ぜひあいのり例会の開催や参加に手を挙げていただきたいと思います。

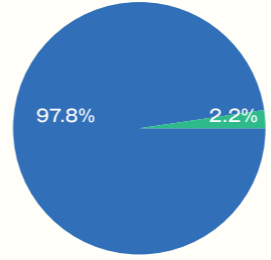
柿元 あいのり例会もそうですが、都市圏と地方の交流は今後も積極的にやりたいと思います。都市部では地方の実情がなかなか見えませんが、地方は都市部にいたりしますから、そういう交流が活発になると、問題の解決の糸口が見えてくるのかなと思います。

取材へのご協力ありがとうございます。

あいのり例会・参加者の声

1. イベント運営に関してご意見がございましたら、忌憚ないご意見をお聞かせください。
 - ・感動した！福岡県のたくさんの支部があいのり例会できれば必ず活性化すると思った！
 - ・伸びしろがたくさんあって、今後の支部運営が楽しみです。
 - ・あいのり例会は有意義だったので、また機会あれば参加したい。
 - ・グループ討論の時間ももっとほしかったです。理由はもう少しグループ討論を深めたかったのととても素晴らしい企画だと思いました。引き続きよろしくお願い致します。

2. この様な地方と都市圏の交流イベント企画について、もっとも近いご意見を選択ください。



- この様な交流イベントは必要なので、毎年開催して欲しいし、自らも参加していきたい。
- この様な交流イベントの必要性は感じるが、所属ブロックでの参加や、所属支部での「あいのり例会」の開催必要性までは感じない。
- この様な交流イベントの必要性は感じない。

株式会社ベストオフィスクリエイション 代表取締役
出崎 泰三 氏 【福友愛支部】

十分な準備期間を経て3代目社長に就任した出崎泰三さん。社内改革に乗り出すのでした。

会社概要

「福岡市及びその近郊で、オフィスを提供している中小企業がターゲットとなります」と話し始めたのは、(株)ベストオフィスクリエイションの代表取締役・出崎泰三さんです。

IT・OA機器の販売・メンテナンス、ネットワーク保守、オフィスレイアウト設計構築、オフィス家具販売などに携わっています。

1984年5月、大手のコピー機を販売していた塚崎實男さんが妻・ひとみさんとともに(株)ベスト事務機を創業されました。創業の精神は「最良の商品に最高のメンテナンスサービスを提供します」とあります。

その後、営業や技術のスタッフも増え売上は順調に推移していきました。その中でも、塚崎さんは売上の8割を稼ぐと

いうスーパー営業マンぶりを発揮していました。

出崎さんの生い立ち

出崎さんは1979年1月千葉県で生まれます。父親は転勤族で全国を転々として育ちました。広島県福山市で高校を卒業し、未知の福岡市に興味を抱き福岡市天神に近い大学を選びました。電子工学科マルチメディアコースを専攻します。就職氷河期でしたが技術者として同社に入社しました。2001年春の事です。

「バリバリの営業をしていた初代社長とは2年ほど一緒に仕事をしました。ある日、朝礼後に体調不良を訴え病院へ向かいましたが、そのまま帰らぬ人となりました」と出崎さんは振り返ります。

取材／広報部
文章／菅原 弘(東支部)
写真／富谷正弘(玄海支部)



社員が成長する環境をいかに整えるかが大切と考えています。ちなみに、同社では売上を『お役立ち額』、利益を『評価額』と呼んでいます。お客様のお役に立っているのか、評価をいただいているのかという意味です。「社長一人では会社は発展しません。社員一人ひとりが使命のもと、働くことで発展します。経営ビジョンである

【経営理念】
ベストオフィスクリエイションは存在価値を高め
快適なオフィス環境の提供を通して社会に貢献し
夢と希望に満ち溢れた会社を創ります

- 資格取得制度：受験料の負担、手当の支給
- 書籍購入制度：成長に関わると思う書籍は月5,000円まで会社負担
- 働きやすい環境を整えることで、意識はお客様へ向き、理念につながっていきます。

社長一人では会社は発展しません。社員一人ひとりが輝く会社を目指しています

「社員幸福No.1企業を目指し、社員一人ひとりが輝く会社を目指しています」。

理念の浸透のために

- 出崎さんは理念の浸透のために次のような取り組みをしています。
- 入社からの振り返り発表：毎月1、2名の発表のあとグループ討議
 - 未来塾：新入社員や入社3年までの社員が対象で、社長や社員が講師役



2024会社案内

出崎さんは支部例会の座長として例会づくりを担当しました。会員から「自社の経営課題を解決するチャンスでもある」とアドバイスをもらっていました。そこで「人を生かす経営」を読んだとき「これにすべてが書いてある」と思いました。そこで『理念に基づく共育の実践』をテーマに会員にインタビューをしていきました。「例会を担当させてもらう学びは深い」と言います。

社員が輝く会社

- 月刊誌「理念と経営」「知知」の勉強会：設問や感想発表
- 社長語録：社長から理念やビジョンを社員に伝える
- 朝礼：理念、フレドの振り返り発表後、深堀の質問
- 日報：フレドの振り返り、今日の気づき、ありがとうの記入



機能的なミーティングルーム

株式会社
ベストオフィスクリエイション
創業 1984年5月
住所 福岡市博多区博多駅南4-14-15
電話 092-472-9061
従業員数 14名
事業概要 IT・OA機器の販売、サポート。
オフィス家具販売。
https://www.bestoc.jp



昨年、社長ビジョンとして「経営者を10人つくる」を掲げ、ホールディングス会社を立ち上げました。各人の強みを發揮し使命を掲げ輝く仲間と一緒に歩んでいきたいと考えています。取材の最後に出崎さんの考える自立型企業についてお伺いしました。「社員一人ひとりが自身の強みを活かして輝いて働いている会社だと思います」と笑顔で締め上げていただきました。取材協力ありがとうございました。



オフィス風景

2003年、それまで経理をしていたひとみさんが2代目に就任します(ひとみさんは現在玄海支部所属)。営業の大きな柱を失った同社は、存続を危ぶまれたと言います。技術職の出崎さんも売上を作るために営業に回ります。ひとみさんは、営業サポートの立場でした。しかし持ち前の勉強熱心さから、経営や営業などあらゆる勉強を重ねていき、やがて陣頭指揮を執るようになっていきました。「業界は競争が激化し、ひとみさんはかなり厳しい方針や目標を打ち出していました。社員の離職率も高かったです。しかし、その言葉に「愛」を感じていたので、辞めようと思ったことは一度もありませんでした」と出崎さんは言います。2008年、現在の社名に変更します。

お客様のニーズに 応えられなかった

「創始者の想い『創業の精神』を忠実に実現していきました」。出崎さんはコピー機のメンテナンスだけでなく、お客様のパソコンやネットワークなどの問い合わせにも対応していました。不具合の原因が自社の領域以外であっても、断ることなく対応していました。しかし「ある時、どうしても直すことができず、非常に悔しい思いをしました」。

そこから出崎さんの仕事魂に火が着き、社員とともにパソコン、ネットワークに関わる知識・スキルの習得に努め、関連する資格も取得しました。そしてお客様がパソコンやネットワークを安心して使用でき、不具合がある場合にはすぐ対応できる保守契約を開始しました。細かい対応や同業他社が手を出したくない時間のかかる対応を誠実に重ねていくことでお客様から信頼をいただき、今では価格競争に巻き込まれないようになりました。

3代目就任の打診

業界の状況は厳しさを増す一方で、2012年、ひとみ社長から3年後、後任の社長にならないかと打診を受けます。後日談では出崎さんの誠実さが評



価されていたようです。会社が厳しい状況の中、自分たちで築いてきたものを何とかしたいという思いが強く、出崎さんは快諾するのでした。時を同じくして、経営を学ぶために同友会・福友支部(当時)に入会します。初めはどうしてもいわからず、名刺を交換した経営者の会社を訪問して回りました。「御社の経営理念を教えてください。ビジョンは何ですか」と必死に尋ねていました。「会員さんは温かく、そして丁寧に教えてくれました。そのご恩、ご縁は決して忘れません」と出崎さんは語ります。その活動は2年ほどに及びます。

入社当時から社内活性化委員会に属し、社内環境改善活動に取り組んでいました。2014年、自社の仕組み、5S、レイアウトなどオフィスを見学する「Bフロア」を開始しました。

社内改革を加速

- オフィスのコンセプト(現在)をコラボレーション(情報を共有することで新しい発想や新サービスが生まれる)
- オフィス×IT・DX(本来時間をかけるべき部分に経営資源を集中させる)
- インクルージョン(お互いの強みの部分を頼り、一人ひとりが輝ける会社)としています。

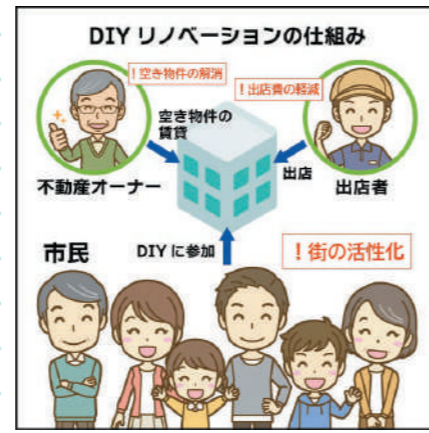
結局8年後の2020年、3代目社長に就任しました。「じっくり準備ができたいと思います」。時はコロナ禍を迎えました。「オフィスの在り方、働き方を抜本的に考え直すいいチャンスだと思いました」。もともと取り組んでいた社内改革を加速させます。経営理念、経営ビジョンを目指すために、何から取り組んでいくべきかを考え、様々な取り組みに着手しました。ほんの数例を紹介していきます。

- スーパードレックス制度
- テレワーク制度、直行・直帰制度、マイカーの業務利用制度
- オフィスカジュアル制度、ウェルビーイング経営、副業制度
- 人事評価制度：あらゆる評価内容をポイント化して昇給・昇格・賞与に連動

このような事例を毎年発表する場が九州DIYリノベWEEKです。2014年からスタートしたこの活動への参加者は新型コロナ禍でも増え続け、現在は九州だけでなく、他の地域からの参加者も生まれ、全国24都市での活動となっています。このようなまちの活性化策は様々な方面から注目され、2024年には国土交通省の「地域価値を共創する不動産アワード」で大賞を

DIYの可能性を全国に

そのリノベーションにまちの人たちがDIYで協力し、商店街に人が戻ってくるようになりました。



DIYリノベWEEK 2023 全員集合シンポジウム

受賞しました。同友会の理念である、「自主・民主・連帯」の精神を具体的な社会活動に落とし込み、身近にある埋もれた魅力を発見し、ビジネスに変え、まちの活性化につなげる。ソーシャルビジネス委員会はこうした活動の一翼を担いながら、幅広い視点で勉強会を続けています。興味がある方はぜひソーシャルビジネス委員会に参加してみてくださいいかがでしょうか。



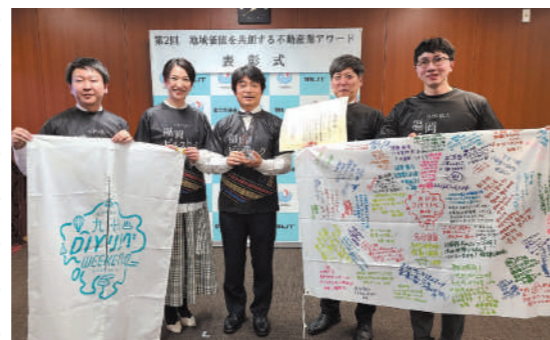
れいぜん荘ピクニック&あおぞら市2024 (福岡市博多区上川端 築66年「冷泉荘」)



韓国において「DIYリノベWEEK」活動報告の模様



久留米市長受賞報告の模様



国土交通省(霞が関)にてアワード大賞受賞式の模様

参考: 地域価値を共創する不動産アワード不動産・建設経済局長表彰 https://www.mlit.go.jp/tochi_fudusan_kensetsugyo/kyousou_awards/index.html



同友会の
学びを
活かして
まちづくり



文: 吉原住宅有限会社 吉原 勝己(南支部)

国土交通省が開催する「第2回地域価値を共創する不動産アワード」で大賞を受賞したNPO法人福岡ビルストック研究会。その背景と同友会の学びを伺いました。

NPO法人福岡ビルストック研究会は、産学官民のメンバーで経年不動産に新しい価値を見出すことを目的とした勉強会で、吉原さんが運営されています。

吉原さんが経営革新のあり方に気づいたのは、南支部のブロック会でした。経営革新を学ぶブロック長として取り組む中で、革新のきっかけは「自社事業の中にある社会課題解決の要素に気づくことを体験します」。

そして、同友会の「全員が先生として学び合う」というスタイルを取り入れることで、同研究会の中から考えや行動が変化する人たちが次々と生まれました。このような人たちが新たに立ち上げたソーシャルビジネス委員会に巻き込み、今度は同友会の中に新しい学びの流れを創ろうとしています。

コミュニティデザインの実践

コミュニティデザインとは、人のつながりを作る仕組みのことです。福岡ビルストック研究会の学びに関心を持つ人が全国的に広がり、空き家・空きビルを活性化させる事例が次々と生まれています。

炭鉱の閉山や人口減少、大型パートの廃業による街の空洞化でシャッター街となった大牟田の銀座通商店街でスタートしたプロジェクトは、かつての賑わいを復活させつつあります。商店街の一角にあった不動産オーナーが空き店舗を提供し、地域の人たちで町の活性化につながるアイデアを話し合う場を設けました。ほどなく、故郷の大牟田で料理店を出店したいという方が出て、その店舗工事をまちの人たちによるDIYでリノベーションをすることで店舗が完成しました。その料理店には、DIYに参加した人たちが通い、その賑わいを見た人が新たな店をオープンし、

第197回

新会員フォローアップセミナー



第197回 (6月開催) 現地

6月27日(木)に開催されました。今回参加された新会員は19名でした。次回は9月28日(土)14:00～開催です。ご参加お待ちしております。

新会員フォローアップセミナー 部会長 松井 竜介(南支部)



第197回 (6月開催) Zoom

2024年度 第2回 理事会だより

開催日時 2024年6月26日(水) 14時30分～17時24分
 会場 のがみプレジデントホテル 羽衣の間
 出席数 37名(出席率92.5%) 議長 内田 剛玄(理事)

○会員増強

入会23名、退会23名(うち未収による強制退会1名)が承認された。また2名の移籍が確認された。6月承認会員数2,325名。

○成文化率と実践率の声掛け状況

7月を期首とし、今後どう数字が推移していくのかを確認していく。

○同友会づくり推進本部より

事業承継アンケートの全会員発信についてe.doyuにて実施することが承認された。

○中同協について

① 定時総会代議員
 宮城で7月4日～5日に開催される定時総会にて26名の参加者を福岡からの代議員とすることが承認された。

② 2024組織強化・会員増強全国交流会報告者推薦
 8月20日にオンラインにて開催される交流会の報告者として逸見裕子氏(福友愛支部2023年度仲間づくりPJリーダー)を推薦することが承認された。

○何のための同友会なのか

前回の理事会で各支部の課題と問題点を抽出したことを踏まえ、同友会の存在意義・目的を明確にし、理事会全体で何のための同友会なのか、ということを確認した。

○会員企業の動き

- 表彰など
 - 福岡労働局 「えるぼし」3段階
 (株)すこやか工房 光本 智恵子氏・田中 大貴氏(東支部)
 - 福岡ひびき信用金庫
 第30回福岡ひびき経営者賞【人事・労務管理部門】
 (有)アサップ 代表取締役 志柿 明子氏(のおがた支部)
 - 同友エコ 2023-2024 奨励賞
 (株)大匠建設 井上 真一氏、倉重 竜佑氏(博多支部)
 (株)博多印刷 白石 雄士氏(糸島支部所属)、
 印藤 健氏(福友和支部)、田口 堅一氏(かすや支部)
 (株)ヒューマンライフ 中山 英敬氏、高橋 俊治氏、
 西原 琢也氏(南支部)
 シーエススチール(株) 松原 庸仁氏(青年支部)

★理事会議事録の詳細はe.doyuの「文書管理」にある「理事会議事録」にてご覧ください。

東そのぎ 現地視察レポート

文:株式会社 IRODORI 江崎 智代(東支部)



委員会の6月例会として、一般社団法人東彼杵ひとことこの公社代表理事の森一峻氏が手掛ける「くじらの髭」を中心とした町づくりを現地視察しました。

「くじらの髭」の店舗は旧千綿村農協米倉庫で長崎県から「まちづくり景観資産」の登録を受けています。文化的な建物が残っていない東彼杵の課題は「文化と経済が切り離されてきたからではないか」との仮説を立て、「価値づくり↓営みづくり↓人づくり」を企画・発信・運営しながら、熱中する人が増える「コミュニティを創り上げていきます」。

「MUST」の感情では競争意識になるため「WANT」の感情を前提とした関係性を目指して言語化し共通言語を上手く創り出すことで、共感が集まっていることが分かりました。

「まちのため」より「自分のため」とした方が大きな結果になるとの姿勢で、周囲や関わる人のパラダイムシフトを起こし、2013年に5年で5店舗の目標で始めた活動は、現在40店舗に増えています。

中では同友会事務局で働いていた山内理央さんが移住し「VOTE」のプロジェクトマネージャーとして活動されています。この店舗にある商品はすべて、障がい福祉事業所がデザインや縫製・生産加工を手がけ、誰もが等しく参加できる社会、サステイナブルな地域づくりに向けて、ストーリーのある商品を取り扱っています。

森さんがインナーマーケティングの手法でプロジェクトをデザインし発信しながらリアルな熱量をあげる取り組みを「fanC(ファンD)」と名づけ、巻き込むセンスに魅了され刺激を受けた例会でした。



解体が決定していた倉庫を人が集まる場に再生



おやしギャグから共通言語を創り出す森一峻氏



色とりどりの作品や商品に心が踊る「=VOTE」



地域に開かれた社員食堂が営業中の「uminoわ」

8月 行事案内

EVENT SCHEDULE

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu もしくは、同友会事務局までお願いします。
お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

1 木 15:00~17:15 バリアフリー委員会

特別支援学校との意見交換会
■ 振興センター 202・同友会全体会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15-11F ☎092-686-1234

3 土 14:00~17:00 同友すばる委員会

2024年度事業承継塾第2講
～事業承継の税制～
■ 電気ビル共創館カンファレンスC
福岡市中央区渡辺通2-1-82 ☎0120-222-084
■ 辻本 聡氏 アップスマイル税理士法人 代表者 (福友愛支部)

19 月 19:00~21:00 青年支部 8月例会

中小企業の未来を変える健康経営ガイド
健康経営こそ究極のビジネス戦略
■ 菅野 翔汰氏 株式会社アダム 代表取締役

19 月 16:30~19:00 田川支部 8月例会

お互いの違いを認め合い「共に育つ」社風づくり
お互いの違いを自社の強みにかえる
■ 田川青少年文化ホール 研修室
田川市平松町3-36 ☎0947-44-6470
■ 林田 選氏 株式会社彩-いりどり- 代表取締役社長 (東支部)

20 火 18:30~20:30 博多支部 8月例会

納涼例会「You've got a Friend!」
"飲んで笑って語り合おう仲間たち!
つながる友情この夏に乾杯!
みんな集まれ!夏の友は無限大∞"
■ 福岡東映ホテル 福岡市中央区高砂1-1-23 ☎092-524-2121

20 火 18:30~21:00 北九州支部 8月例会

仲間づくり経済交流
私の事業の強みはコレだ!!
■ コムシティ大会議室
北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360

20 火 18:00~20:45 玄海支部 8月例会

貴方のお悩み解決します!
悩みを解決してより良い経営環境へ
■ 天神ビル11号会議室
福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
■ 支部会員より

20 火 18:00~21:00 のおがた支部 8月例会

信用金庫を知る会
お互いに理解を深めよう!
■ エクセレントガーデン 直方市頓野4069-9 ☎0949-26-8808
■ 篠原 幸治氏 一般社団法人九州北部信用金庫協会 専務理事

20 火 18:30~21:00 大牟田支部 8月例会

■ グランドホテル清風荘
大牟田市原山町2-4 ☎0944-56-1212
■ 高瀬 美玲氏 北九州市立高等学校 教諭

22 木 18:00~21:00 東支部 8月納涼例会

足から体と心を整える
■ ソラリア西鉄ホテル福岡
福岡市中央区天神2-2-43 ☎092-752-5555
■ 嶋本 美祐紀氏 株式会社彩月 代表取締役 (東支部)

22 木 18:30~20:50 中央支部 8月例会

ファンづくりが自社を強くする
■ 天神チクモクビル
福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
■ 中村 英泰氏 株式会社職場風土づくり 代表取締役

22 木 18:30~21:00 福友愛・福友和支部 8月例会

Feeling good! ～ツナガル ツタエル～
■ 八仙閣
福岡市博多区博多駅東2-27 TERASO-1 ☎092-411-8000

22 木 18:30~21:00 飯塚支部 8月例会

まだまだ終わらない事業承継
親と子365日の葛藤
■ パドドゥール・コトブキ
飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138
■ 鶴田 泰三氏 コーセイ株式会社 代表取締役社長 (飯塚支部)

22 木 17:00~21:00 西・かすや・糸島支部 8月例会

納涼例会
～西支部・糸島支部・かすや支部全員集合～
■ ANAクラウンプラザホテル福岡
福岡市博多区博多駅前3-3-3 ☎092-471-7111

22 木 18:30~21:00 ひびき支部 8月例会

自社の成長発展に必要な経営資源とは
経営者としての心構え
■ コムシティ大会議室
北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
■ 大野 仁氏 株式会社大野 代表取締役 (ひびき支部)

22 木 19:00~21:00 筑紫支部 8月納涼会

究極のマジックエンターテインメントを通じて
不思議、驚きで笑顔になろう
■ マジックパー手品家 博多店
福岡市中央区西中洲5-17 AER西中洲6F ☎092-921-6710

23 金 18:30~21:00 福博支部 8月例会

納涼会
■ ロイヤルガーデンカフェ天神
福岡市中央区渡辺通4-8-25 ☎092-738-2606

経営指針作成セミナー(2泊4日)

指針成文化合宿
23 金 9:00 ~ 25 日 16:00
■ まなびのやど福岡 大野城市乙金8-1 ☎092-504-9151

23 金 19:00~20:30 久留米支部 8月例会

同友会を知る会
同友会と私 体験報告
■ ハynesホテル久留米 久留米市天神町1-6 ☎0942-32-7211
■ 荻原 知明氏 ほとめき法律事務所 代表者 (久留米支部)

新卒入社2年目、3年目社員フォローアップ研修

5年後の将来像を描こう(仮)
26 日 14:00~19:00
■ 福岡県中小企業振興センター 301
福岡市博多区吉塚本町9-15-3F ☎092-622-0011
■ 渋谷 浩幸氏 人事経営アドバイザー九州 代表者 (博多支部)

27 火 18:30~20:50 南支部 8月例会

経営者のウェルビーイング
組織の持続可能な成長を目指して
■ アクア博多 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎092-263-4770
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
■ 阿部 弘美氏 株式会社ChouChou 代表取締役 (南支部)

29 木 18:30~20:30 企業連携推進委員会 FAST8月例会

チャレンジフェスタ検討会
■ 同友会全体会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15-11F ☎092-686-1234
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)

30 金 18:30~20:30 りょうちく支部 8月例会

インフレ時代の戦い方 時代を読み解く!
～歴史から学ぶ新時代の経営の指針～
■ 原鶴温泉泰泉閣 朝倉市杷木志波20 ☎0946-62-1140
■ 中村 高明氏 株式会社紀之国屋 会長 (のおがた支部)

30 金 18:30~21:00 環境経営委員会

体験して学ぼう!! SDGsカードゲーム勉強会
■ 同友会全体会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15-11F ☎092-686-1234
■ 阿部 昭彦氏 一般社団法人SDGs未来ラボ (会外)

9/6 金 18:30~21:00 女性部委員会 9月例会

生涯顧客と持続可能なまちづくりで事業繁栄
■ 天神チクモクビル
福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
■ 鈴木 千鶴氏 有限会社鈴木モータース 代表取締役社長 (京都同友会)





会員 Pick up!

玄海支部アウトドア6月例会 リフレッシュキャンプ

撮影・文／株式会社ココスイメージ 富谷 正弘(玄海支部)



『参加者集合写真』真ん中の犬は『Dill号』



『夢たちばなビレッジ』の外観

6月1日、2日『夢たちばなビレッジ』にて玄海支部の恒例のアウトドア例会のレポートです。

今回の参加者は家族参加者も含めて35名プラスDill号(元盲導犬)。会場は八女市立花町にある『夢たちばなビレッジ』。静かな里山の谷間にあるキャンプ場。施設内を小川が流れており川遊びも楽しめます。

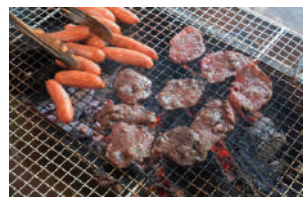
13:00 スタッフ集合、メンバーが手分けして準備開始。

瞬く間に『パエリア』『ジャーマンポテト』

『トッポギ』『おにぎり』『焼肉』etc.

上田さんより西門蒲鉾の差し入れも届き、

準備万端!



17:00 支部長の乾杯で開始、お酒が進む程

和気あいあいと楽しい時間が流れて行きます。

24:00 お開き。

翌朝 朝ごはんも豪華です。

豚汁、炊き立てのご飯、卵焼き、肉野菜炒め、

キムチetc.



他支部からの参加もあり、楽しいアウトドア例会でした。担当ブロックの皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。感謝いたします。



あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか?

みなさんの投稿をお待ちしています。

投稿方法 郵送、メールいずれも可。
表題に「月刊同友 会員からの投稿」とご記載ください。

テーマ 環境問題や、社会貢献、例会の様子、地域イベントなど、内容は自由です。

送付先 郵送/下記「月刊同友」編集部まで
メール / a_arma@fukuoka.doyu.jp (福岡同友会事務局 有馬まで)

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

【北九州地区センター】

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

【県南地区センター】

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366



[デザインQR]

今月の『月刊同友』はいかがでしたか?

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。よろしければQRコードからアンケートにお答えください。

約4分で回答できます 回答締切 8月31日(土)